

平成21年度財団法人茨城県消防協会事業報告

1 理事会及び評議員会の開催

平成21年5月15日（金）水戸市笠原町「茨城県市町村会館」において開催した。
報告、承認及び議決事項等

- (1) 平成20年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支補正予算について
- (2) 平成20年度財団法人茨城県消防協会事業報告について
- (3) 平成20年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支決算認定について
- (4) 平成21年度財団法人茨城県消防協会事業計画（案）について
- (5) 平成21年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支予算（案）について
- (6) 財団法人茨城県消防協会の役員等の選任に関する基準の改正について
- (7) 財団法人茨城県消防協会役員の新補充について
- (8) 平成21年度の主な行事日程について
- (9) その他
 - ① 新公益法人制度について
 - ② 住宅用火災警報器の設置推進に関する消防団指導員研修について

2 常任理事会の開催

(1) 第1回常任理事会

平成21年4月28日（火）水戸市千波町「県総合福祉会館」において開催した。
報告、承認及び議決事項等

- ア 平成20年度財団法人茨城県消防協会事業報告について
- イ 平成20年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支決算認定について
- ウ 平成21年度財団法人茨城県消防協会事業計画（案）について
- エ 平成21年度財団法人茨城県消防協会普通会計収支予算（案）について
- オ 財団法人茨城県消防協会の役員等の選任に関する基準の改正について
- カ 財団法人茨城県消防協会の役員の新補充について
- キ 平成21年度の主な行事日程について
- ク その他
 - ・新公益法人制度について
 - ・住宅用火災警報器の設置推進に関する消防団指導員研修について

(2) 第2回常任理事会

平成22年2月19日（金）水戸市三の丸「水戸京成ホテル」において開催した。
主な協議事項等

- ア 平成21年度財団法人茨城県消防協会収支補正予算（案）について
- イ 新公益法人制度発足に伴う公益認定移行について
- ウ 平成22年度の主な行事について

エ その他

3 決算審査

平成21年4月21日（火）水戸市千波町「茨城県消防協会事務室」において、財団法人茨城県消防協会寄付行為第12条第2項の規定に基づき、海老原茂（取手市消防団長）・橋本喜美（鹿嶋市消防団長）・岡崎勉（かすみがうら市消防長）監事3名により平成20年度の会務状況及び会計について審査を受けた。

4 主な事業

(1) 啓発普及事業

ア 機関紙「茨城消防」の発行

隔月1回（6, 400部）発行し、県内の消防機関等に配布した。

イ 火災予防思想の高揚

消防庁並びに（財）日本消防協会が行う秋・春の全国火災予防運動に呼応して、火災予防運動を展開し、火災予防思想の高揚を図った。

(ア) 秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）

新聞掲載により広報を図った。

(イ) 春季全国火災予防運動（3月1日～7日）

防火ポスターを、市町村・消防関係機関等に配布するとともに、新聞掲載により広報を図った。

ウ 新聞紙上による防火防災思想の高揚を図るため、新聞掲載及び茨城放送（ラジオ）により広報を図った。

(2) 消防団活性化事業

ア 支部別消防団長等懇談会の開催

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防主管課長の出席を得て、6支部において懇談会を開催した。

主な協議事項

(ア) 消防防災ヘリとドクターヘリの運用について

(イ) 平成22年度消防学校教育訓練計画（案）の概要について

(ウ) 女性消防団の結成状況と今後の活性化大会等について

(エ) 日本消防協会の火災共済制度と消防互助年金等について

(オ) その他

支 部 名	開 催 日	開 催 場 所
県 南 北 部	12月11日（金）	つくば市「山水亭：会議室」
県 西	1月19日（火）	八千代町「結成家：会議室」
県 南 南 部	1月20日（水）	取手市井野「取手市消防本部」
県 央	1月21日（木）	大洗町「さかなや隠居：会議室」
鹿 行	1月22日（金）	鉾田市ホテル「さわや：会議室」
県 北	1月29日（金）	東海村消防本部「会議室」

イ 地域交流活動促進事業への助成

消防団の活性化と地域ぐるみの防災体制づくりを促進するため、住民と企業等との交流活動等を行った22消防団に対し、その経費の一部を助成した。

ウ 女性消防団を結成する消防団に対する助成

男女共同参画型社会の形成を推進し、女性の持つ特性を生かしながら消防活動を実施するため、女性消防団を結成したつくば市他9消防団に対し、活動服の製作等に要する経費の一部を助成した。

(3) 教育指導事業

ア 消防団長研修会の開催

平成21年6月23日～24日に、県との共催によりつくば市「つくばグランドホテル」に於いて開催し、女性消防団の結成状況について、つくば市地域消防課の北嶋課長さんより意見発表をいただき、更に茨城県保健予防課の青山課長さんより「新型インフルエンザ」について講義を受けた。

イ 理事研修会の実施

平成21年10月28日(水)～30日(金)に、理事等29名参加のもと、阿蘇広域消防本部において「平成17年7月の熊本県小国町・南小国町豪雨における被害状況と消防団及び自主防災組織の活動状況について」及び島原市消防本部において「平成18年10月の雲仙岳山林火災における被害状況と消防団の活動状況について」を研修し、災害に強い地域づくりを視察した。

ウ 女性消防団結成促進大会の実施

近年の男女平等参画型社会の形成を受け、女性の特性を活かした独居老身宅の住宅防火診断や、救命講習等で大きな成果を挙げている女性消防団を、概ね3年程度で全市町村に結成して茨城県の消防団業務の充実強化を図ると共に、併せて毎年減少している消防団員確保対策にも資することを目的に、一昨年に引き続き次のとおり女性消防団結成促進大会を実施した。

- ・ 日 時 平成21年12月4日(金) 14時～
- ・ 場 所 茨城県庁 9階 「講 堂」
- ・ 参加者 消防団長、消防団副団長等(女性消防団員209名を含む)、
消防長等、消防主任等 計約390名
- ・ 内 容
 - ① 講 演 「女性消防団の役割及び活動事例」
講師：総務省消防庁国民保護・防災部防災課 飯島義雄課長
 - ② 意見発表
 - ・ 「今日から私も救急隊～小学生からのBLS～」
発表者：取手市消防団 河野 文、谷口 直子
 - ・ 「地域における女性消防団の役割」
発表者：筑西市消防団 宮内 かよ子

・「幼児に対する防火啓発活動寸劇紹介」

発表者：牛久市消防団 鈴木 朋美

③ パネルディスカッション 題名「使命に燃える！～県内女性消防団員の熱い活動～」

○ コーデネィター 東京都赤羽消防団 小澤浩子団本部分団長

○ パネラー 笠間市消防団 岡野清右エ門団長
ひたちなか市消防団 澤畑浩行団長
常陸大宮市消防団 山崎 正子部長
茨城町消防団 遠西 淑子団員
阿見町消防団 山本みゆき団員

④ 意見交換会 会場をレストランに移して女性消防団員を中心に、橋本知事及び県幹部等と女性消防団活動の効果等について意見交換を実施した。

エ 第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会審査員研修会の開催

平成21年8月3日（月）県との共催により県立消防学校において、各消防本部から審査員として推薦された消防職員38名に対し、審査要領等の研修会を開催した。

実践向きの操法「水出し操法」における機械器具の取り扱い及び操作の基本、隊員の安全管理等を含めた実技を重点的に実施すると共に審査の斉一を図った。

オ 支部消防団員教育訓練への助成

支部消防団員の教育訓練を行った2支部及び2消防団に対し、経費の一部を助成した。

カ 茨城県婦人防火クラブ連絡協議会への助成

県内婦人防火クラブの育成を図るため、県婦人防火クラブ連絡協議会に対し、経費の一部を助成した。

キ 茨城県幼少年婦人防火委員会への助成

茨城県幼少年婦人防火クラブを育成・支援するため、茨城県幼少年婦人防火委員会に経費の一部を助成した。

ク 支部への助成

県内6支部の活動に要する経費の一部を助成した。

ケ 消防団員指導員の養成

平成21年6月11日～12日の2日間と、平成21年7月9日～10日の2日間、2回の併せて4日間県立消防学校において、消防団員の教育訓練の指導にあたる者の研修「消防団員指導員養成課程」経費の一部を助成した。

コ 茨城県消防長会への助成

県消防長会研究部会「消防署長部会、予防部会、警防部会、救急部会」の活動に要する経費の一部を助成した。

サ 茨城県消防連会への助成

県消防連会の活動に要する経費の一部を助成した。

シ 茨城県婦人防火クラブ指導者研修会の開催

平成22年2月12日（金）茨城県立消防学校において、県、県婦人防火クラブ連絡協議会との共催により、指導者に対し、財団法人日本防火協会梅木事務局長さんの講演「これからの住宅用火災警報器設置促進活動について」を聞き、更に「住宅用火災警報器設置促進活動のお悩み解決～さらなる設置促進をめざして～」をテーマとしてパネルディスカッションを実施し、午後からは救急講習会を通して、防火及び災害時における防火意識の高揚と資質の向上を図った。

ス 日本消防協会主催第9回消防団幹部候補中央特別研修への参加

消防団の幹部候補として活躍が期待される若い消防団に対し、男女別に特別研修を実施し、将来の幹部を養成する研修に、守谷市消防団員3名（男性）、筑西市消防団員2名（女性）が参加した。

セ 日本消防協会主催第4回消防団幹部国民保護法制研修会への参加

国民の保護の分野において、消防の果たす重要な役割に鑑み、国民保護法制に関する知識並びに有事の際の的確な対処方法等を習得するための研修に日立市消防団の今橋団長が参加した。

ソ 日本消防協会主催第36回消防団幹部特別研修への参加

消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、消防団幹部に対し特別研修を行い消防団の指導者を養成する研修に、大子町消防団の小盛団長が参加した。

タ 住宅用火災警報器設置推進事業消防団員指導員研修

毎年多数発生している住宅火災による死者を減少させるため、平成16年の消防法の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務づけられた。

その設置を強力に推進するため、地域における設置推進の指導的立場となる消防団員を育成し、安全な地域社会の実現に資するため各支部において研修会を実施した。（6支部9カ所で開催し、468名が参加した。）

(4) 大会の開催

ア 消防大会の開催

平成21年11月9日（月）茨城県立消防学校において、県との共催により、消防大会を開催して、優良分団員等の定例表彰を行い、併せて消防発展の推進を図り「安全で住みよい郷土茨城」の実現を期する決議を行った。

なお、会長表彰は次のとおりである。

- ・優良分団（竿頭授） 水戸市消防団第26分団外44分団
- ・永年勤続功労章 日立市副団長 宮田努氏外57名
- ・功労章 土浦市消防団分団長 塚本哲治氏外239名

- ・優良消防職員表彰 水戸市消防本部消防司令長 久保幹男氏外54名
- ・永年勤続消防職団員妻女表彰 鉾田市消防団団長 二重作惣司令夫人
二重作和子氏外157名
- ・親子消防団員表彰 茨城町消防団団長 長洲良男氏外14親子28名
- ・消防団分団後援会表彰 常総市石下消防団第5分団第1部後援会外5団体

イ 第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会地区大会の開催

県との共催により、消防団員の消防ポンプ操法技術の向上と士気の高揚を図るため、県内6地区で開催した。

出場チーム ポンプ車 51チーム・小型ポンプ27チーム
計 78チーム

ウ 第22回全国消防操法大会茨城県代表選考会の開催

平成22年度に標記の大会（本県出場枠は、自動車の部）が愛知県蒲郡市で開催されることから、各地区大会の自動車の部で優勝したチームで、全国大会に出場を希望する消防団による代表選考会を平成21年11月14日に県立消防学校において実施した。結果は次のとおりであり、常総市石下消防団が前回、前々回に引き続き出場権を獲得した。

- ・優勝：常総市石下消防団
- ・第2位：つくばみらい市消防団
- ・第3位：取手市消防団
- ・第4位：笠間市消防団友部支団
- ・第5位：ひたちなか市消防団
- ・第6位：潮来市消防団

エ 第36回茨城県消防救助技術大会の開催

平成21年6月25日（木）県消防長会との共催により、県立消防学校において、365名の隊員が互いに持っている救助技術を披露し、また訓練の成果を発揮し、消防救助技術の相互交換研鑽の場として開催した。

オ 第24回茨城県幼年・少年・婦人防火大会の開催

平成21年7月30日（木）日立市「日立シビックセンター音楽ホール」において、県、県幼少年婦人防火委員会、県婦人防火クラブ連絡協議会、（財）日本防火協会、日立市との共催により開催し、表彰、事例発表、火災予防思想の一層の普及、各クラブの健全な活動の推進及び民間防火組織の結成促進を図った。

(5) 第19回全国女性消防操法大会への出場

（財）日本消防協会主催による標記大会が平成21年10月22日（木）に、神奈川県横浜訓練センターにおいて実施され、本県から常陸大宮市の女性消防団が出場し、良く健闘したが、残念ながら入賞することはできなかった。

(6) 第15回全国女性消防団員活性化岡山大会への参加

平成21年11月5日(木)～6日(金)岡山県岡山市で標記大会が開催され、本県から9消防団33名が参加し、全国の女性消防団の活動事例及び火災予防寸劇等の発表を学習し、併せて全国から参加した約2,600人の仲間と意見交換をし、今後の活動に大いに参考にすることができた。

(7) 福祉厚生事業

ア 消防殉職者慰霊祭の執行

平成21年11月9日(月)茨城県立消防学校校庭の殉職消防団員・職員の慰霊碑前において、県内殉職者75柱の遺族を招待し、慰霊祭を執り行なった。

イ 消防関係者叙勲・褒章受章祝賀会の開催

平成22年2月19日(金)水戸市の「水戸京成ホテル」において、平成21年度消防関係者叙勲・褒章等受章者併せて53名を招待し、祝賀会を開催した。

ウ 退職消防団長への報償

市町村長から具申のあった、退職消防団長10名の報償を行った。

エ 退職消防団員への報償

市町村長から具申のあった在職5年以上15年未満の退職消防団員に対し、茨城県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。(780名)

カ 弔慰金・見舞金の贈呈

消防団員・職員の死亡、傷病について、(財)茨城県消防協会弔慰救済金給与規程に定める弔慰金・見舞金を贈呈した。

殉職弔慰金	2名	60,000円
弔慰救済金	18名	590,000円
傷病見舞金	0名	0円
計	20名	650,000円

(8) (財)日本消防協会関係事業

ア (財)日本消防協会長定例表彰

平成22年2月10日(水)日本消防会館において江田参議院議長等多くの国会議員をお迎えし表彰式が行われた。

本県の受章団体・受章者は次のとおりであった。

なお、精績章の全国代表受章を高萩市消防団副団長の中村泰治氏が行った。

- ・表彰旗 高萩市消防団
- ・竿頭綬 つくば市消防団、潮来市消防団、茨城町消防団
- ・功績章 日立市消防団副団長 滑川三男氏外29名
- ・精績章 高萩市消防団副団長 中村泰治氏外70名
- ・勤続章 河内町消防団団長 平川和文氏外174名
- ・優良婦人消防隊 取手市婦人消防隊

・優良婦人消防隊員 神栖市婦人消防隊隊長 高橋 栄子氏

イ 第28回全国消防殉職者慰霊祭への参列

平成21年9月10日(木) (財)日本消防協会主催により、日本消防会館において執り行なわれ、本県から事務局長をはじめ遺族代表等8名が参列した。

ウ (財)日本消防協会福祉共済制度等への加入促進

(ア) 消防互助年金

	前年度末加入人員	本年度加入人員	累 計
消 防 団 員	1,353	2	1,355
消 防 職 員	347	0	347
そ の 他	13	0	13
計	1,713	2	1,715

(イ) 福祉共済

継続加入団体 55 (45団、9本部、協会事務局)

新規加入団体 1

加入者数 25,748名

掛金総額 77,177,250円

交付共済金 22,683,500円

(ウ) 火災共済

継続加入団体 土浦市、下妻市、つくば市、高萩市、鉾田市、常総市石下、大洗町、笠間市、北茨城市、石岡市、ひたちなか市(団・本部)、日立市(団・本部)、那珂市(団・本部)

新規加入団体 稲敷市

加入者数 7,197名

掛金総額 5,965,480円

交付共済金 3,757,457円(4件)

(エ) 婦人消防隊員福祉共済

継続加入団体 3(牛久市、笠間市岩間、龍ヶ崎市)

新規加入 ー

加入者数 84名

掛金総額 63,200円

交付共済金 無

(オ) 防火・防災訓練災害補償等共済

平成21年4月1日現在加入団体 36(25市9町2村)

エ 日本消防協会役員会議への出席

(ア) 平成21年5月21日(木)日本消防会館において役員会が開催され、大塚会長他が出席した。(平成20年度事業報告・決算認定等)

(イ) 平成22年2月10日(水)日本消防会館において理事会及び代議員会が

開催され、大塚会長が出席した。（平成22年度事業計画、平成22年度収支予算、平成22年度都道府県消防協会会費について）

オ 関東甲信地区消防協会会議への出席

平成21年7月8日（水）～9日（木）群馬県みなかみ町のホテル「水上館」において開催され、事務局職員が出席して他県の役員さん方と「消防団員活性化対策事業の取り組み」や「消防団の現状と課題」等について意見の交換を行った。

カ 都道府県消防協会事務局長会議等

(ア) 本年は、関東甲信地区消防協会事務局長会議の開催地が本県であったことから、平成21年9月17日（木）～18日（金）に土浦市の「ホテルマロウド」において開催し、現在各都道府県消防協会において大きな課題となっている「新公益法人への移行業務の進捗状況と体制について」等について協議研修した。

その際、この課題については、各都県共通であり、その検討の進捗状況を共有する必要があることから、年度内に再度会議を開催されるよう要請され、次のとおり臨時会議を開催した。

- ・日 時 平成22年2月25日（木）～26日（金）
- ・場 所 大洗町 地方職員共済組合宿泊施設「オーシャンビュー大洗」
- ・議 題 すでに新公益財団の認定を取得した公益法人協会の岡部講師に「新公益法人制度に伴う公益認定移行への作業工程」と題して、本県協会が実施している事業や予算に基づき、具体的な講義を受けた。

これにより各都県とも、公益認定の向けた作業が大きく進捗するものと思われた。

(イ) 平成22年2月4日（木）日本消防協会に於いて全国消防協会事務局長会議が開催され事務局長他1名が出席した。（平成22年度事業計画及び収支予算等）